



病院長に就任して

病院長 多田 恵一

ようやく春爛漫の季節となり、宇品地区の木々も芽吹き鮮やかな緑になりました。大庭治前病院長を引き継ぎ4月1日付けで当院病院長に就任致しました多田恵一と申します。

これまで麻酔、集中治療、救命救急などの急性期医療の道を歩んできました私も今までの経験も活かしながら、我が国に於ける加速する高齢化社会に医療療養病床と介護療養病床を軸として患者様そしてご家族をも支える中核的役割を担っている“トップランナー”的ひとつである当院において、粉骨碎身、チーム一丸となってその役割を果たしてゆきたいと念じています。

いま、介護療養病床の廃止、在宅医療への推進が議



論されていますが、常に患者様目線に立って、当院ホームページにもあるごとく「ご家族、社会のために懸命に生きてこられたお年寄りに人としての尊厳と生きている喜びをかみしめていただけるよう」邁進いたします。何卒よろしくお願い致します。

病院長退任のご挨拶

思えばあつという間の3年間でした。このシーサイド病院に何か貢献できるのではないかと意気込んで来ましたが、とうとう何もできず去って行くことになり本当にご迷惑をかけました。宮島、似島、広島港などを一望できる当病院は素晴らしい環境にあり、また従業員は熱心で素晴らしい伝統的なケアを実施しています。ただ急性期医療とのギャップはどうしても医療機器や人材面で期待されても無理な面があります。しかし今後は少しずつ医療密度の高い患者さんが増加するものと思います。決して患者さんのためになっていると言えない在院日数に追い掛け回されているのが現実です。シーサイド病院のような慢性期医療病棟では急性期医療の解決できなかった部分をゆっくりと落ち着いて改善できる施設としてもますます重要視されてくるのではないかと思います。今後とも時代のニーズに応えながら、充実した施設に成長して行かれることを期待しています。

平成29年3月31日 大庭 治

送別の辞

大庭治先生、平成26年4月より今日まで、院長として病院の運営、発展にご尽力いただきましたことを厚く御礼申し上げます。私は、先生とは広島市民病院時代からの長いお付き合い、その医療的手腕及び温厚なお人柄をよく存じておりました。そこで3年前、私の後任をお願いして当院へ赴任していただきました。このたび一身上の都合により、また心臓外科医としての先生の専門性に復古されることを希望され、市内の病院へ転出されることになりました。私個人としては当病院から先生をお送りするのは大変惜しく、お引止めしたのですが、先生のご決意は固く、本日ここに送別会の運びとなり、一抹の寂しさを感じています。先生の健康年齢はまだ若く、趣味のゴルフなどにより心身を鍛えておられ体力的に自信を持っておられますので、今後は専門の心臓外科医としてのますますのご成功を祈念したいと思います。3年間ではありましたが、院長として立派に職責を果たされ、病院に貢献してくださったことに対して、一同にかわり感謝申し上げて私の送別の挨拶とさせていただきます。どうも有難うございました。

平成29年3月10日 名誉院長 土光 文夫

新入職員から一言

配属:訪問看護ステーション 看護師 平井 智子

4月3日、入社式が行われました。当院は新たに8名(看護師3名、准看護師2名、理学療法士2名、事務員1名)の職員を迎えることになりました。新入職員のやる気に刺激を受けながら、職員全員で力を合わせていきたいと思います。

配属:3A病棟 看護師 大島 未来

広島シーサイド病院に入って半月が経ちましたが覚えることや学ぶことが多くあり、月日が経つのがとても早く感じています。まだまだ分からぬことやできていないことがあります、職員の方々が優しく丁寧に教えてくださり、少しでも早く仕事に慣れるように日々努力していきたいと思います。よろしくお願いします。

配属:リハビリセンター 理学療法士 川北 健斗

こんにちは。4月から広島シーサイド病院に入りました理学療法士の川北健斗です。広島シーサイド病院は周りを海と山に囲まれており、とても穏やかな環境で療養ができる素晴らしい病院であると感じました。そのような素晴らしい環境でリハビリを行えることに感謝し一生懸命働かせていただきます。1年目の未熟者ですが1日でも早く一人前になれるよう日々精進します。よろしくお願いします。

配属:リハビリセンター 理学療法士 前川 隆志

私はこの広島シーサイド病院に入って海や山の景色にとても感動しました。この素晴らしい環境の中で仕事が出来ることに誇りを持ち励んでいきたいと思っております。療養型病院である広島シーサイド病院で患者様としっかりコミュニケーションを図り、職員の方々と連携を取りながら患者様にとってより良い環境にしていきたいと思います。また、理学療法士として日々勉強する姿勢を示していきたいです。よろしくお願いします。

健康教室

作業療法士

高松 英樹(訪問看護ステーション所属)

宇品東社会福祉協議会主催の宇品東地区ミニふれあいの集いの中で地域の高齢者の方に向けて健康教室を行いました。健康教室の中では「食う・寝る・遊ぶ」の三つの視点から自分の日々の健康チェックをする方法と、「足腰を鍛えるなら絶対にこれ!」ということで日々使っている椅子からの立ち上がりで効果的に足腰を鍛えるコツを指導しました。広島市では4月から介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、介護予防を重点的に取り組む姿勢が示されています。介護事業者によるサービスだけでなく、自治会、NPO、ボランティアなど地域住民が一丸になって地域の介護(予防)をしていくようになります。今後、当病院も地域の一員として地域社会に貢献していくなければならないと考えています。



接遇研修に参加して

サービス向上委員
野島 廉則

2月9日、外部から講師をお招きし接遇研修が行われました。今年は「心を伝えるカタチ～ここに来て良かった～」という表題で、そもそも根本的に接遇とは何かというテーマでお話しをしていただきました。接遇というと、私たちはつい「笑顔は口角をあげて」「説明は丁寧にしよう」「目線をあわせて対応しよう」など形に捉われてしまいがちですが、それはあくまで自分たちの目線でしかなく、大切なのは相手の気持ちにたち、何が求められているかを考え、相手に喜んでもらう心が大切であるということを再確認できる研修でした。「満足していただく」「笑顔になっていただく」ことを目指し、今後もより良い医療介護サービスが提供できるように、職員の接遇向上に努めてまいります。

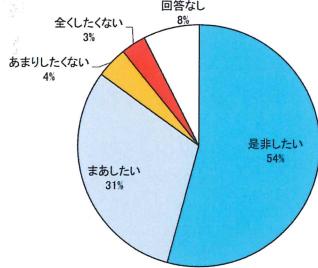


患者・ご家族満足度調査 結果報告

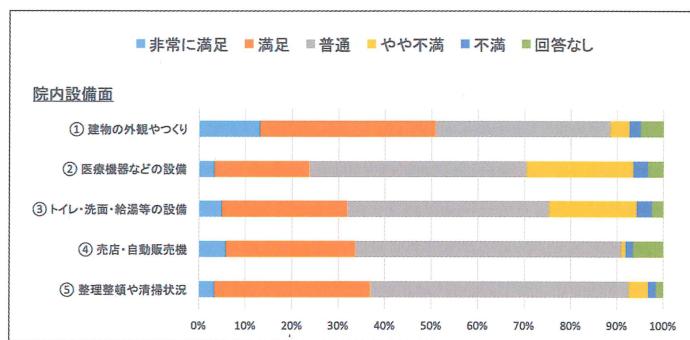
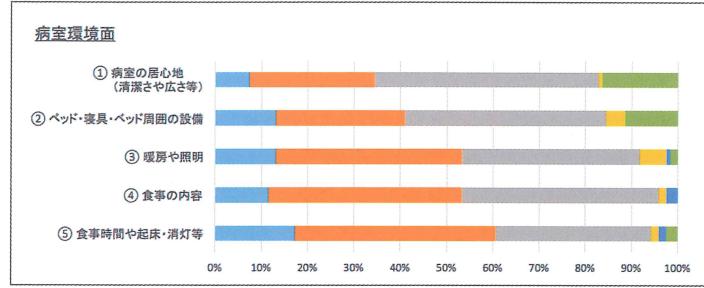
サービス向上委員会

平成28年12月に患者満足度調査を実施した患者・ご家族満足度調査の結果を報告致します。

●当院を知人に紹介したいと思いますか



●項目別満足度



調査に協力してくださった患者様、ご家族様、ありがとうございました。その他、感謝のお言葉やご意見・ご要望をいただきました。頂戴した声を活かし、今後もより信頼される医療・福祉をめざして職員一同努力していきます。

コラム 「医療・介護の鳥瞰」 リハビリセンター長 松田 誠

高齢者がボランティアを

地域づくりによる介護予防推進支援事業をご存じだろうか。これは、地域包括支援センター等と連携して、集会所等に地域住民運営の通いの場を設け、介護予防に努めるものである。その際、介護予防のための体操の必要性や体操（いきいき百歳体操）の指導、体力測定等リハビリ専門職がボランティアで協力する。現在、県内・市内で協力できるリハビリテーション実施機関を求めているところである。だが、協力出来るにせよ、平日に協力要請があれば当然勤務時間で本来の業務に支障が生じる。その為には各機関の理解、協力が必要となる。ボランティアとは、自分の意思で、自主的に社会活動等に参加し、奉仕活動するものだと思うが摩訶不思議なことである。そう言えば最近、地域貢献は何をしていますかと聞かれることがある。ボランティアをするのが当然?考えてみれば、2015年より要支援者の通所系サービスは廃止となりNPO、ボランティアで対応するという。

さらに、今後は介護費の増大で、要介護1（軽度者）もNPO、ボランティアで対応する可能性もある。そうなれば、在宅サービス事業者の運営はさらに厳しくなると思われる。

だが本当に、現在進めているボランティアのシステムが必要なのだろうか。筆者は、要支援者等がボランティアを受けるのではなく、反対にボランティアをする方へまわっていただく方がいいのではないかだろうかと考えている。そして、ボランティアの内容等に見合った賃金を支払う。各個人にボランティアの出来た内容、時間、日数等を提出してもらい、それに対する対価を支払う。例えば、小学生の同行送迎、児童館の見守り、地域の清掃等、いわゆるシルバー人材センターの拡大版である。ボランティアをすることで多少なりとも金銭が入り地域貢献することで、やりがい、生きがいにつながり、認知症予防や介護予防につながるのではないだろうか。

これからの高齢者の方には今まで培った知識、技能を出来る範囲でボランティア活動として協力してもらい、生涯現役でいてほしい。そうすることで健康寿命は自ずと延び、社会全体に活気が出来るのではないだろうか。

（※ここでは一部、ボランティアの本来の意味と違うがあえてボランティアで統一しました）

の 若 返 り

都道府県五十音並べクイズ

→五十音で 空白 に入る都道府県を当てください。

例題

山口県 → 山梨県 → 和歌山県

問題1

佐賀県 → 空白 → 静岡県

問題2

岡山県 → 空白 → 香川県

問題3

福島県 → 空白 → 三重県

*答えは裏表紙（頁下部）

♥信頼される医療・福祉をめざして…

■基本理念

◎常に患者様とご家族の立場に立って行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張ります。

外来案内のご案内 休診日／土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

●内科・リハビリテーション科・放射線科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	荒巻	上杉	池田	山本	中村
13:00~16:00			沖田		上松瀬

●神経内科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	湯川	湯川		湯川	

医療法人 和同会

広島シーサイド病院

診療科目／内科・神経内科・リハビリテーション科・放射線科

療養病床330床（医療208床・介護122床）

〒734-0012 広島市南区元宇品町26-20

TEL (082) 255-1010 FAX (082) 255-6826

<http://www.ss.wadoukai.jp>

●通所リハビリテーション（定員45名） TEL (082) 252-2781

●訪問看護ステーション ハローナースシーサイド TEL (082) 255-1424

●ショートステイ元宇品（定員30名） TEL (082) 255-1221

●元宇品居宅介護支援事業所 TEL (082) 255-1422

●グループホーム元宇品（定員18名） TEL (082) 255-1239

●デイサービス元宇品（定員30名） TEL (082) 255-1271

■基本方針

◎信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため、職員の研鑽と協調に努めます。

◎患者様、ご家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、生きがいがもてるようチーム医療を推進します。

◎地域に根ざした、住民とともに歩む病院を目指します。

◎病院の質を高め、健全経営に努めます。

◎職業を通して、社会人としての豊富な人間性を養います。

●ごあんない



●バス／広島バス21号線（宇品線）シーサイド病院入口バス停より徒歩5分

●電車／広島電鉄宇品線元宇品電停より徒歩10分

●タクシー／広島駅より元宇品方面へ約30分

脳の若返りの答え… 問題1=滋賀県 問題2=沖縄県 問題3=北海道

難はますます進むことが考えられています。

厚生労働省は今後ハローワークの失業給付を延長して職種転換を測る、学校の学費を雇用保険から代わりに支払うなどの対策を講じていますが、試験制度を改革し質の向上をはかるとともに、資格を取り、実務の現場についていた後に、安心して働く環境、そして納得して働く待遇の改善なども同時に行う必要があるでしょう。

さて、今年は4月に入ても寒く桜の開花も例年よりも遅いな…と思っていたら、あっという間に暖かくなり上着がいらないような気候になりました。朝夕と昼間の寒暖の差が大きいので体調を崩してしまう、という方も多い季節です。くれぐれもお身体に気をつけてお過ごしください。

(編集N)

【編集後記】

数年前から介護職員の人材不足が叫ばれています。

社会福祉振興・試験センターによると、国家資格である介護福祉士の、今年度の受験者数は79,113人。昨年は160,919人だったため、1年で半減したとの発表でした。これは、実務経験を重んじる試験内容に変わったこと（介護福祉士の受験資格に実務者研修450時間が追加）が影響したと考えられます。介護サービスの質を向上させること、介護福祉士の社会的評価を高めること、一定のキャリアパスを実現して地位向上をはかるためにも、介護福祉士がチームリーダーとして担うべき役割等を明確化していく方向ですが…

介護はハードな仕事であるとして敬遠する人が多く、介護福祉士になるための介護福祉士養成校の入学者数も減っているのが現状です。養成施設からの供給も少ない今、各施設の人材